

市政に対する一般質問一覧表

令和元年第1回定例会

質問順位 1

議席番号 2番

氏名 小比類巻 孝幸

質問方式 一問一答 質問時間 10分

質問事件	質問の要旨
<p>1. 障がい者との「共生」について</p>	<p>三沢市は第二次三沢市総合振興計画に於いて「年齢、障がい、性別などに関わらず、市民の誰もが安心して、自分らしい暮らしができる創造性のある共生社会」の実現を政策に挙げています。</p> <p>特に、「誰一人取り残さない」社会を実現するためにも、障がいを持った方々が活躍するための積極的なサポートが重要と考えます。</p> <p>そこで、次の2点について、三沢市の姿勢をお答え願います。</p> <p>① 「障がいの有無にかかわらず」全ての人を対象とした「共生」の理念について</p> <p>② 「三沢市第3期障がい者計画」に基づく、市の重点施策について</p>
<p>2. 「子育て支援対策」について</p>	<p>三沢市では「三沢キッズセンターそらいえ」に代表される、「子育て支援対策」設備の充実が図られ、妊娠・出産から就学前の子育てに関する各種行政サービスの充実を重点課題として取り組んでおり、他に先んじた施策であると思います。</p> <p>また、市長におかれましても、「未来を拓く人づくり」「子育て支援」を公約のトップに掲げられております。</p> <p>そこで、三沢市の「子育て支援対策」について、ソフト・ハードの両面から、市の今後の展開・計画をお伺いします。</p>

質問事件	質問の要旨
<p>1. 市長の政治姿勢について</p>	<p>小檜山市長は、去る6月2日に投開票された三沢市長選挙において初当選され、市民の皆様から市政運営を負託されました。</p> <p>今議会は市長にとりまして当選後初めての定例会であり、今後、選挙公約がどのように実行されていくのか、市政運営に対する市長の政治姿勢について、市民が注目する定例市議会であると思います。</p> <p>そこで、市長は、今後どのように市民の負託に応えていくのかお伺いします。</p>
<p>2. 三沢駅周辺地域の活性化について</p>	<p>現在、鉄道とバス等との交通結節機能の強化や交通混雑を解消し、利用者の利便性向上及び駅周辺地域の活性化を図るため、三沢駅前広場整備事業が進められています。</p> <p>駅には交通結節機能という大きな役割があると同時に、「まちの顔」としてのシンボル機能、多くの人々の集散と滞留による市民交流機能、商業、飲食、娯楽による賑わい機能も併せ持っています。</p> <p>そこで、この事業の目的の一つである駅周辺地域の活性化について、市として、どのように考えているのかお伺いします。</p>

質問事件	質問の要旨
<p>1. 政治姿勢問題</p> <p>2. 行政問題</p>	<p>1、市長のマニフェストにかかる施策について</p> <p>市長は先般の選挙において、市民との約束として、子育て支援や教育環境の充実など6つの項目からなる「マニフェスト next 2023」を掲げました。このマニフェストには4年後の数値が記載されており、達成に向けて全力で取り組まれることと理解しています。達成に向けた具体の施策について伺います。</p> <p>① 出生率を8.7から10.9、合計特殊出生率を1.79から2.00まで引き上げるとしていますが、どのような施策を考えておられるのか伺います。</p> <p>② 婚姻率を6.6から8.0まで引き上げるための施策について伺います。</p> <p>③ 町内会の加入率を57.6%から70.0%に引き上げるための施策について伺います。</p> <p>1、高齢者の事故が多発していることから、免許返納にかかるニュースが多くなっているように感じています。また、年金にかかるニュースもクローズアップされています。さらに認知症対策、介護の問題など、高齢者を取り巻く課題は数多くあり、市としても、ニーズを捉え、さらに取り組みを充実させる必要があると思います。</p> <p>先般、市内の高齢者の方から、「市民の森の温泉に行くために、ぐるっとバスを利用しているが、市民の森行きバスを多くできないものか」との相談を受けました。</p> <p>観光目的だけではなく、地元の高齢者にも活用してもらうことは、生きがいづくりや健康面、衛生面など、いろいろメリットがあると感じたところです。そこで、ぐるっとバスの利用状況について伺います。</p> <p>① ぐるっとバスの運行状況と利用者の実態をどのように捉えているか伺います。</p> <p>② 市民の森行きバスのニーズについての見解を伺います。</p>

質問事件	質問の要旨
行政問題	<p>1. 食品ロス削減にむけての推進計画策定について 5月24日に「食品ロス削減推進法」が成立しました。国民運動としての食品ロスの削減に取り組むことをめざす同法は、国に基本方針の策定を義務付け、自治体には推進計画を定めるよう求めています。そこで推進計画策定に向けては、どのように進めていくお考えかお伺いします。</p> <p>2. デマンドタクシー実証運行の導入について 高齢者の移動手段の充実をめざし、電話予約で自宅などから指定場所に送迎するデマンドタクシーの実証運行を始めている自治体があります。 これまで市民の方々からも切実な声が届いており、本市においても導入すべきと考えご見解をお伺いします。</p> <p>3. 子どもや歩行者の安全確保について 日本においては、歩行者が死亡する交通事故の割合が多い現状にあると言われており、各地での悲惨な事故が後を絶たない状況に、改めて安全対策の強化が求められています。そこで本市の取り組み状況をお伺いします。</p> <p>4. 子どもの弱視の早期発見について 千葉県船橋市では、3歳児健診に手持ち自動判定機能付きフォトスクリーナー装置を活用した視力検査を実施し、子どもの弱視の早期発見につなげています。 視力の発達時期に、早期治療を開始することで視力の大幅な回復が期待されることから、本市においても導入すべきと考え、ご見解をお伺いします。</p> <p>5. 認知症対策について 国においては認知症対策を強化するため、「予防」に初めて重点を置いた新たな大綱を決定し、共生社会の実現を目指し、認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」を2025年までに企業で400万人養成する新たな目標を掲げました。 このことから、本市におけるこれまでの取り組み状況と、今後どのように推進していかれるのかをお伺いします。</p> <p>6. 障がい者への郵送貸し出しサービスについて 八戸市図書館では本年度、重度の障がいがあり、来館が困難な市民に</p>

対し、無料の郵送貸し出しサービスをスタートされました。

公共の図書館が、障がい者への郵送や宅配での貸し出しサービスを行う事例が全国的にも増えているとのことです。そこで本市においても導入すべきと考え、ご見解をお伺いします。